

令和7年 死亡災害発生状況(速報値)

令和7年8月末集計分

番号	業種	災害発生月	発生時間帯	事故の型	起因物	災害発生状況	備考
1	道路貨物運輸業	1月	10時台	墜落、転落	材料等	荷主先で、岸壁横に止めたトレーラーに荷主労働者と共に鉄骨の積み込み作業中、フォークリフトにより荷台上で位置調整を荷主労働者に実行してもらおうとしたところ、2段積みの上の段の鉄骨が崩れ、1段目にいた被災者とともに海中に没したものの、	高さ2m以上
2	建築工事業	2月	9時台	墜落、転落	屋根、はり、もや、けた、合掌	スレート屋根改修工事で、水平の折板屋根上で荷揚げ作業の監視中、明り取り用合成樹脂製屋根板を踏み抜き、墜落したものの、	高さ2m以上
3	自動車整備業	2月	16時台	交通事故	トラック	顧客の車両(軽トラック)の整備を終え、車検場に持ち込むため運転して移動中、路面凍結したカーブで車線をはみ出し、対向車に衝突した。	
4	水産業	3月	9時台	交通事故(その他)	その他の乗物	海苔養殖作業で、先に小型魚船で出発した被災者を追って、別の作業者が別船で出たところ、被災者が乗っているはずの船が無人で旋回しており、周辺を探したところ、船から転落し、プロペラに切られて水面で血を流している被災者を発見した。	
5	化学工業	4月	10時台	挟まれ、巻き込まれ	一般動力機械	切断機で、ロール状に巻かれた廃プラスチックのシートを切断する作業中、切断機の刃部が上下する際に生じる切断機のフレームと切断機の部品との隙間に頭部を挟まれた。	
6	機械器具製造業	4月	8時台	挟まれ、巻き込まれ	一般動力機械	小物の金属部品をバレル研磨機で研磨作業中、バレル研磨機のふたをせずに稼働させていて、ふたを止める突起物に被災者の服が巻き込まれ、反動でバレル研磨機全体が倒れ、被災者が下敷きになった。	
7	金属製品製造業	5月	9時台	挟まれ、巻き込まれ	コンベア	連続圧延棒鋼製造ラインで、ローラコンベア上に切断機と、その下流側に上下可動式のストッパーを設け、棒鋼を切断機からストッパーまでの長さで切断する工程での不良品除去作業中、ローラコンベア上で転倒、コンベア上を流されてストッパーに頭部を挟まれた。	
8	建築工事業	5月	9時台	墜落、転落	屋根、はり、もや、けた、合掌	ビル屋上の防水工事で、前日の雨の水溜まりをドライワイパーで流した後、後退しながら乾拭きをする作業中、パラペットに足を引っ掛け、9m転落した。	高さ2m以上
9	道路貨物運輸業	7月	9時台	墜落、転落	トラック	荷主先で、木質チップをトレーラーに積み込む作業を終え、トレーラーの運転手が荷台に満載したチップの上でシート掛けを行っていたところ、荷台の後端部でバランスを崩し、転落した。	高さ2m以上
10	港湾荷役業	7月	14時台	激突され	移動式クレーン	接岸した船舶の船倉内で、移動式クレーンを用いてフレコンバッグの荷降ろし作業の作業指揮をしていた被災者が、荷の巻き上げ合図を出した後に、船倉のフレコンバッグの隙間に落下し、頭部から血を流している状態で発見されたものの、	
11	商業	8月	12時台	交通事故	トラック	積載型トラッククレーンで、雨の降っている片側1車線の道路を走行中、対向してきたトレーラーが曲線部でスリップして制御不能となり、車線をふさぐようにはみ出してきたトレーラーのコンテナ部分に正面衝突し、後続車にも追突されたものの、	
12	道路貨物運輸業	8月	18時台	高温・低温の物との接触	高温・低温環境	荷送り先で、荷の受け取り作業を、昼休憩をはさんで約6時間戸外で実施、荷受け先に移動し、荷降し作業中、作業終了の報告が遅いので、荷受け先労働者が確認したところ、車両の上で倒れているのを発見した。当日の最高気温34.5度、WBGT値は最高で31.7度(危険)	

(注) 令和7年1月1日から令和7年8末日までに発生した労働災害で、令和7年8末日までに労働基準監督署に報告のあったもの。